広報 滋賀 県身協

平成27年10月1日

110

12月3日～9日は障害者週間です

第65回滋賀県身体障害者福祉大会
第35回日本身体障害者団体連合会近畿ブロック福祉大会
第17回日本身体障害者団体連合会近畿ブロック身体障害者相談員研修会
障害者週間啓発推進事業　他 …… 2
滋賀県身体障害者相談員研修会、滋賀県障害者社会参加推進協議会 … 3
青壮年部からの報告、各地域・団体の活動報告 …… 4
わが地域の「がんばり日記」、会員募集 …… 5
「障害者施策に関する要望書」に対する回答 …… 6
事務局日誌、ＪＲジパング倶楽部入会等 …… 7
障害者福祉センターコーナー …… 8～11
クイズコーナー・編集後記 …… 12

滋賀県立障害者福祉センターのご案内

ご利用時間　午前9時30分～正午・午後1時～ 4時30分・午後5時30分～ 8時30分
休　所　日　月曜日（休日を除く）・「休日」の翌日（土曜日・日曜日または「休日」である場合を除く）・12月29日～翌年1月3日・管理者の指定日時
電話 077-564-7327　　FAX 077-564-7641
E-mail:webmaster@shiga-fukushi-center.com
http://www.shiga-fukushi-center.com/

～第25回 記念夏まつり～　平成27年7月26日（日）県立障害者福祉センターにて

三日月知事のメッセージ

共に生きる
共に働く滋賀を
一緒に力合わせて
つくろう！！

協会からのお知らせ・報告

第65回滋賀県身体障害者福祉大会

第65回滋賀県身体障害者福祉大会を甲賀市において開催します。

今年は、式典、議事の後に例年行われている講演に変えて、愛と平和のコンサート（仮称）を予定しています。各市町で参加を取りまとめていますので、是非ご参加下さい。よろしくお願いします。

日　時：平成27年11月8日（日）　10時開会
場　所：あいこうか市民ホール
　　（甲賀市水口町水口5633番地）
主　催：公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会
　　第65回滋賀県身体障害者福祉大会実行委員会
後　援：滋賀県・甲賀市・湖南市
　　社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会
　　社会福祉法人 甲賀市社会福祉協議会
　　社会福祉法人 湖南市社会福祉協議会
運　営：第65回滋賀県身体障害者福祉大会実行委員会
日　程：式　典
　　＊滋賀県知事表彰授賞式
　　＊公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会
　　会長表彰授賞式
　　議　事
　　＊大会宣言（案）提案、大会決議（案）提案
　　愛と平和のコンサート（仮称）

第35回 日本身体障害者団体連合会 近畿ブロック福祉大会
第17回 日本身体障害者団体連合会 近畿ブロック身体障害者相談員研修会

今年度は、神戸市で開催され、滋賀県からは県内の各地域代表者ならびに身体障害者相談員等併せて約35人が参加予定です。

報告については、次号（第111号）でお知らせします。

日　時：10月21日（水）午前11時から
場　所：神戸市勤労会館７階「大ホール」
　　（神戸市中央区雲井通５丁目１－２）
主　催：社会福祉法人日本身体障害者団体連合会
　　近畿ブロック連絡協議会
主　管：社会福祉法人神戸市身体障害者団体連合会
後　援：神戸市
参加者：近畿ブロック各府県及び政令指定都市身体障害者団体の代表者並びに身体障害者相談員約500人
日　程：式典、大会宣言（案）、大会決議（案）、講演等

「障害者週間」啓発・推進事業

県内ＪＲ等主要駅および大型商業施設等において、「障害者週間」および「障害者差別解消法」を啓発するために、幟旗の掲示とポケットティッシュを配布します。皆様のご参加、ご協力をお願いいたします！

実施場所：【メイン会場】
　　ビバシティ彦根
　　【その他啓発場所】
　　県内ＪＲ等主要駅および大型商業施設等
実施日時：11月27日（金）～11月29日（日）を中心に実施
主　　催：滋賀県障害者社会参加推進協議会

第３回青壮年部交流会を開催します！！

今年度も青壮年部交流会を開催します。リフト付きバスに乗り、一緒に『手作り体験』に出掛け、交流を図るなど一日楽しく過ごしませんか？皆様のご参加をお待ちしております！

実施日時：平成27年12月19日（土）
対 象 者：県内の障害者および福祉関係に従事している方

公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会 第２期理事名簿

（敬称略、地域団体順）

役職	氏名	地域・団体名
会　長	中村　裕次	彦　根
副会長	長谷川 綱雄	米　原
同	藤本　俊治	甲　賀
同	脇　　眞澄	東近江
常務理事	山脇　　治	滋賀県立障害者福祉センター
理　事	梅田　道廣	大　津
同	酒井　なつ	長　浜
同	村井　正彦	近江八幡
同	竹村　　勇	草　津
同	石田　貞雄	守　山
同	川嵜　千頼	栗　東
同	井田　裕司	湖　南
同	足立　　勲	高　島
同	松本　建司	湖　東
同	小林　信征	愛知・犬上
同	大橋　　博	（社福）滋賀県視覚障害者福祉協会
同	長田 由美子	滋賀県中途失聴難聴者協会
同	駒阪　博康	（NPO法人）滋賀県難病連絡協議会
同	小野　剛儀	（NPO法人）脳卒中者友の会「淡海の会」

（平成27年6月25日現在）

報告　平成27年度　滋賀県身体障害者相談員研修会

7月4日(土)滋賀県立長寿社会福祉センターならびに12日(日)ひこね市文化プラザにおいて、「平成27年度滋賀県身体障害者相談員研修会」を開催し、合わせて約140人の相談員の方々にご参加いただきました。

いずれの会場も、第1部では滋賀県健康医療福祉部障害福祉課主事・茂森直紀氏から、本年3月に策定された「滋賀県障害者プラン」の概要について説明をいただき、障害者施策の基本的方向について新たな情報を得ることができました。

続く第2部では、認定特定非営利活動法人おうみ犯罪被害者支援センター理事・松村裕美氏から「相談員活動について」と題して、相手の立場に立って聴くことの大切さや、「あいづち」等相談の基本についてお話いただきました。

受講者の皆さんは、熱心にメモを取ったり、また、相談員同士の情報交換の大切さを改めて学ぶなど、今後の相談員活動に役立てていただける貴重な研修となりました。

報告　平成27年度　第１回滋賀県障害者社会参加推進協議会

7月16日(木)当福祉センターにおいて、「平成27年度第1回滋賀県障害者社会参加推進協議会」を開催しました。

「滋賀県障害者社会参加推進協議会設置運営要綱の改正」と「平成26年度事業報告および決算」、「平成27年度事業計画と予算」の議題について協議され、質疑応答の後、全て承認されました。

今年度は、平成28年4月1日に施行される「障害者差別解消法」をより広く、多くの方に知っていただき、障害のある人に対する理解を深めていただける内容で、「障害者週間」啓発・推進事業や研修会の開催等の事業に取り組んでいくこととなりました。

平成27年度滋賀県障害者社会参加推進センター事業計画書

<目　　的>

障害の有無にかかわらず、誰もが家庭や地域で明るく暮らせる社会づくりに向けて、関係機関・団体の協力の下、障害者の多種多様なニーズを把握し、障害者自らによる様々な社会参加促進施策の推進および障害者の地域における自立生活と社会参加を進めるため、当事者団体(身体障害者・知的障害者・精神障害者)や関係機関・団体で構成される社会参加推進協議会を設置し、その機能の強化・拡充を図るとともに各種事業を実施します。

<事業内容>

（1）　障害者社会参加推進協議会の開催
（2）　障害者理解を深めるための研修会等の開催
（3）　「障害者週間」啓発・推進事業の実施
（4）　障害者による書道・写真全国コンテストの作品募集
（5）　「滋賀県障害者社会参加推進センター」ホームページの充実
（6）　「中央障害者社会参加推進センター」研修会等への参加
（7）　その他障害者の社会参加推進のために必要な事業・事務の実施

平成27年度滋賀県障害者社会参加推進協議会委員名簿

役職名	委員氏名	所属団体名
会　長	青木　隆三	(公社)滋賀県腎臓病患者福祉協会
副会長	東　富夫	(公社)滋賀県手をつなぐ育成会
委　員	山野　勝美	(社福)滋賀県視覚障害者福祉協会
同	田邊 理恵子	(一社)滋賀県ろうあ協会
同	乗光　秀明	(社福)滋賀県障害児協会
同	前野　奨	(NPO法人)滋賀県脊髄損傷者協会
同	長田 由美子	滋賀県中途失聴難聴者協会
同	奥村　隆明	滋賀県障害者スポーツ協会
同	谷口　良雄	(公社)日本オストミー協会滋賀県支部
同	小西　勝彦	滋賀湖声会
同	和泉　啓吾	(社福)滋賀県社会福祉協議会
同	植松　潤治	滋賀県障害児者と父母の会連合会
同	木下　博	(社福)滋賀県聴覚障害者福祉協会
同	曽根　博	(NPO法人)滋賀県精神障害者家族会連合会
同	楢林 理一郎	滋賀県精神保健福祉協会
同	橋本　芳邦	滋賀県断酒同友会
同	駒阪　博康	(NPO法人)滋賀県難病連絡協議会
同	宮路　満英	(NPO法人)滋賀県脳卒中者友の会「淡海の会」
同	脇阪　恭明	(NPO法人) JDDネット滋賀
同	藤井　孝賢	滋賀県健康医療福祉部障害福祉課
同	中村　裕次	(公財)滋賀県身体障害者福祉協会

青壮年部からの報告

青壮年部研修交流会

6月27日(土)に青壮年部研修交流会を当福祉センターで開催しました。

岐阜県身体障害者青壮年部から4人の参加者、個人やご夫婦、お友達同士等関係者を含め、46人の参加がありました。

今年は、「より魅力的になろう!」という想いのもと、自分磨きを目的に『ステキにChange!』をテーマに掲げ開催しました。

講師には「モテてモテて困っちゃう」を目指して活動をされており、「平成26年度糸賀一雄記念滋賀未来賞」を受賞されたMMKサークルの皆さんをお招きし、日頃の活動やサークルメンバーが活動の中でどのように「Change!」したか等について、楽しく話をしていただきました。参加者からは、多くの質問があり、大変興味深く、楽しく聴くことができ、有意義な講演になりました。

午後は、「ふうせんバレーボール」と「スポーツ吹矢」を行いました。ふうせんバレーボールでは、ふわふわとしたふうせんを落とさないように声を掛けあいながら笑顔で楽しまれていました。また、スポーツ吹矢では、背筋を伸ばして姿勢を正し、大きく深呼吸をする等一本一本集中しながら楽しまれていました。

一日を通して、参加者同士、和気あいあいと話もはずみ、交流を深めていただくことができました。

風船バレーボール2015　関西大会

8月30日(日)に「ふうせんバレーボール2015関西大会」が開催され、鳥取県、兵庫県、大阪府、和歌山県、滋賀県から計32チーム245人の参加者と、学生ボランティアや審判員等含めた約370人が大会会場の天王寺スポーツセンターに集まりました。

滋賀県からは、チーム名「チャレンジャーしが」として、10人が参加しました。

当協会青壮年部はこれまでも、関西大会や甲賀市で開催される「ふれ愛甲賀ふうせんバレーボール大会」等に参加をしてきました。

今回も一度も練習ができないまま、大会当日を迎えてしまいましたが、「どこのチームよりも楽しんでプレーしよう！」を目標に、午前中３試合、午後１試合の計４試合行いました。全力を尽くした結果、健闘むなしく敗れてしまいましたが、ともに体を動かし、支え合い、笑顔あふれる楽しい大会となりました。

青壮年部では、これからも積極的にふうせんバレーボールに取り組み、より多くの方と交流を深めたいと考えていますので、是非一緒に楽しみましょう。興味のある方は当協会事務局まで。

7月２６日(日)に開催した当福祉センター「夏まつり」で、模擬店を出店しました

真夏の炎天下の中、暑さに負けず、青壮年部の存在を広くＰＲすべく、みんなで力を合わせてカレーライスとメロン、飲み物を販売しました。

今後もより多くの方に青壮年部を知っていただき、気軽に参加していただけるよう頑張っていきます。皆様のご参加、ご協力をいただきますようお願いします。

各地域・団体の活動報告

平成27年7月～9月

月　日	主　催	行事内容
7月11日(土)	滋賀県障害児者と父母の会連合会 (社福)滋賀県障害児協会	第50回近畿肢体不自由児者福祉大会 第59回滋賀県肢体不自由児者福祉大会
7月12日(日)	高島市身体障害者更生会	第37回高島市身体障害者スポーツ大会
9月　6日(日)	高島市身体障害者更生会、甲賀市身体障害者更生会、彦根市身体障害者更生会	地域文化・スポーツ交流促進事業
9月19日(土)	東近江市身体障害者厚生会	第11回ミニスポーツ大会
9月25日(金)	(社福)滋賀県視覚障害者福祉協会	第2回理事会
9月26日(土) ～27日(日)	(一社)滋賀県ろうあ協会	第36回近畿ろうあ高齢者大会、 第5回近畿ろうあ高齢者スポーツ大会

わが地域の「がんばり日記」

平成27年度　第1回一日バス研修を終えて

長浜市身体障害者福祉協会

毎年2回春と秋に実施している1日バス研修旅行が、6月9日(火)にあり、バス2台(1台はリフト付きバス)に75名が参加した。

行先は福井県立恐竜博物館に決まり、「人類の誕生前の恐竜を見学することにより、地球の歴史の中の人類に思いをいたし、真の福祉とは何かを考え、併せて会員の心の繋がりの深化を期する」ことを目的とする研修旅行となった。

博物館内の大型恐竜は大変迫力があり、圧倒された。また、立派な博物館の維持管理には、多大な費用が必要だろうと勝手な想像もさせられた。

いつものことながら研修旅行の楽しみは、昼食を挟んでの交流会で福井市内の「すかっとランド九頭竜」で持たれた。毎回事務局には多くの参加者が一同に交流会を開く会場(レストラン)捜しに御苦労をかけている。

交流会の締めくくりは、お決まりのカラオケで一段と盛り上がり、帰りには福井県名物「羽二重餅」を手にしながら、75名全員が事故なく帰途についた。

第2回一日バス研修旅行は、10月5日(月)にミシガンにて琵琶湖の環境問題を研修することとなった。

平成27年度障害者社会参加促進事業「防災・避難についての研修会」

湖南市身体障害者更生会

8月30日(日)に防災・避難についての研修を行いました。各地域で防災計画や避難計画が作成され、避難行動要支援者に対するきめ細やかな対応が求められているところですが、支援を受ける立場としても、避難について勉強していかなくてはと企画しました。

当日は湖南市危機管理・防災課の今村様を講師にお迎えし、湖南市更生会の年間行事「ぶどう狩り」の場を借りて、お話を伺いました。その中で、地震災害は発生後の避難となり、近くの安全な広場が第一避難所となること。一方、風水災害は、台風等のように事前に発生がわかり、情報が刻一刻と変化し伝えられていく中で、事前に準備ができるため、更に安全な場所にある施設への避難が可能になることなどの違いがあることを教えていただきました。

また、風水災害では、防災マップにより自宅がどの様な場所にあるかを把握し水が溢れた時に浸水する深さを確認しておくことが必要であること(自宅が安全な場所であれば避難しなくても良い。避難することで危険度が増す場合がある。)、近所の安全な家に避難することも視野にいれ、ご近所とは常に仲良くしていくことも重要だと言われていました。そして、逃げ遅れた場合は自宅の二階等への垂直避難をすること、土砂災害の恐れのある場合は崖と反対側の部屋に避難することなどのアドバイスも受けました。

最後に、「災害が発生した時や発生しそうな時は、早めの避難が重要です。大災害が発生した場合は、支援者をはじめ地域の多くの方が被災されていることを想定し、全ての人が自分にできる対策をしておくことが減災につながります。」と締めくくられました。短い時間でしたが、効果的なお話をうかがうことができました。

会員を募集しています!!

「一緒に楽しみ、笑い、出掛けよう!!」

☆滋賀県内の各市町の障害者団体（身体障害者更(厚)生会等）では、新規会員を募集しています。お住まいの市町の会員になって、身近な地域で一緒にスポーツやレクリエーションを楽しみましょう。
連絡先は、当協会事務局までお問い合わせください。

公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会
〒525-0072　草津市笠山八丁目５番130号
電話:077-565-4832　FAX:077-564-7641
E-mail : info@kenshinkyo-shiga.com

（公財）滋賀県身体障害者福祉協会　「障害者施策に関する要望書」に対する回答について

県身協第109号に続き、第64回滋賀県身体障害者福祉大会で決議された7項目の要望事項に対する県からの回答を掲載いたします。なお、要望事項の詳細にについては紙面の関係から省略させていただいております。要望事項の1 ～ 3についての回答は、前号をご確認ください。

要望事項	回　　答
4. ユニバーサルデザインのまちづくり実現のため公共交通機関、道路、公共施設での着実な取組の推進	国の移動等円滑化の促進に関する基本方針に基づき、引き続き庁内で連携を図りながらユニバーサルデザインの推進を図る。 【所管：健康医療福祉部健康福祉政策課】 本県では、鉄道駅のバリアフリー化は、国の「移動等円滑化の促進に関する基本方針」に基づき、3,000人／日以上利用客のある駅を中心にバリアフリー化を進めている。 より多くの駅でバリアフリー化が図れるよう、市町とともに高齢者や障害者の利用状況や、駅周辺の都市施設等の状況など、地域の実情を総合的に勘案し優先順位を定め、エレベーター等の設置を促進していきたいと考えている。 【所管：土木交通部・交通政策課】 既設の道路については「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づき、定められた重点整備地区における特定道路の内、県が管理する道路21.2㎞のバリアフリー化事業を進めている。平成25年度末にはこの内、15.3㎞、約72%のバリアフリー化を完了したところであり、引き続きバリアフリー化事業に取り組んでいく。 また、新規に建設する道路においては、ユニバーサルデザインの考えに配慮した道路整備を進めている。 【所管：土木交通部・道路課】
5. 障害者が地域で暮らすため情報の取得、利用を容易にし、意志疎通の保障が図られるよう、社会環境整備の推進	視覚障害者や聴覚障害者に対する情報提供や意志疎通などの情報・コミュニケーション支援については、視覚障害者への点字広報誌の発行、郵送等によるデジタル録音図書の貸し出し、デジタル機器の利用支援などや、聴覚障害者に対する手話通訳者、要約筆記者の派遣、その担い手となる者の養成などを市町と役割分担を行いながら、支援の充実に努めていきたい。 【所管：健康医療福祉部障害福祉課】
6. 障害者の就職率の向上、差別なく継続的に働くことができる環境整備	障害者の雇用の確保に向けては、すべての福祉圏域の働き・暮らし応援センターにおいて、職員体制を強化し、職場開拓および定着支援に取り組んでおり、今後も体制の充実を図って参ります。 また、就労移行支援事業所等の機能強化を通じて一般就労への移行を促進するとともに、障害者雇用の理解が進むよう企業に対する啓発等を引き続き行っていきたい。 【所管：健康医療福祉部障害福祉課】
7. 障害に対する理解を深める教育の充実強化	特別支援学校と近隣の小・中学校等や児童生徒の居住する地域の小・中学校等では、「交流及び共同学習」が行われている。また、高等養護学校と高等学校については、連携しながら交流教育を推進している。 これらを通して、児童生徒は、社会を構成する様々な人々と共に助け合い支え合って生きていくことを学んでいる。今後も、これらの取組みを進めてまいりたい。 【所管：教育委員会学校教育課】

事務局日誌

平成27年7月～9月

月　日	会議・行事内容
7月 3日(金)	第1回組織活性化部会
	組織活動強化事業審査会
7月 4日(土)	滋賀県身体障害者相談員研修会(草津市)
7月11日(土)	第25回夏まつり第3回実行委員会
7月12日(日)	滋賀県身体障害者相談員研修会(彦根市)
7月16日(木)	第1回滋賀県障害者社会参加推進協議会
7月23日(木)	近畿ブロック連絡協議会団体長・事務長会議
7月26日(日)	滋賀県立障害者福祉センター第25回記念夏まつり
	青壮年部夏まつり模擬店出店
7月31日(金)	滋賀県立障害者福祉センター運営協議会
	第7回三役会
8月19日(水)	第8回三役会
	会長表彰審査委員会
8月25日(火)	第2回滋賀県身体障害者福祉大会実行委員会
8月29日(土)	会長表彰審査委員会(追加審査)
	第3回理事会
9月12日(土)	第9回三役会
	第4回青壮年部役員会
9月21日(月)	第10回三役会
9月26日(土)	第4回理事会
	第26回夏まつり第1回実行委員会

JRジパング倶楽部入会について

1 会員の特典

◆JRの鉄道・航路を片道、往復または連続で201㎞以上利用する場合に使えます。身体障害者手帳により購入できる普通乗車券以外の一定の特急券・急行券・グリーン券・座席指定券が割引購入できます。

2 入会資格

◆身体障害者手帳の交付を受けている方で、男性は満60歳以上、女性満55歳以上の方が対象となります。(介護者の割引については、第一種身体障害者の介護者のみ同様の割引が受けられます。)

3 年会費

◆お一人様**1,350円**です。(入会金はいりません。)

4 入会手続き

◆詳細およびお申し込みにつきましては、当協会までご連絡ください。

(公財)滋賀県身体障害者福祉協会
TEL：077－565－4832
FAX：077－564－7641

平成28年4月1日に「障害者差別解消法」が施行されます。

「障害者差別解消法」をご存知ですか？
この法律は、すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消を推進することを目的としています。

躍進する技術……信頼される技術
電気設備工事
特定建設業　山中電工株式会社
〒520－0837　大津市中庄一丁目17－39
TEL (077) 522－8038
FAX (077) 522－8099

Welcab トヨタレンタカーの福祉車両

TOYOTA トヨタレンタリース滋賀
フリーダイヤル 0120-101-345
http://www.trl-shiga.jp

nakaspo
㈱中山スポーツ

〒520-0863
滋賀県大津市千町1丁目25－25
電話077－534－2525
FAX077－533－2338
http://www.nakaspo.com

障害者福祉センターコーナー

事業案内

第四期スポーツ教室受講生募集

新規教室の「リズムでダンス教室」や「体の使い方（ジュニア）教室」と「初心者アーチェリー教室」を実施します。
みなさんふるってお申し込みください！！
※先着順ではありませんので、申込期間内にお申し込みください。

教室名	対象者	教室開始日	開催時間	開催曜日	定員	回数
NEW リズムでダンス教室	知的障害者（中学生以上）	1月16日(土)	15:00～16:00	土曜日	20人	6
体の使い方(ジュニア)教室	知的・発達障害のある小学生（身体障害者を除く）	1月24日(日)	11:00～12:00	日曜日	10人	5
初心者アーチェリー教室	身体障害者（15歳以上、視覚障害者を除く）	1月26日(火)	10:00～12:00	火曜日	6人	4

申し込み期間：11月17日(火) ～ 12月13日(日)までの開所日・開所時間

※受講料は無料です。ただし、スポーツ安全保険料が必要です。

申し込み方法： 所定の受講申込書と健康調査表に必要事項を記入の上、受付期間中に来所、FAX または郵送にてお申し込みください。（1教室ごとに提出してください。）
なお、受講申込書・健康調査表はホームページにも掲載しています。

教室募集の詳細は、直接当福祉センターまでお問い合わせください。

募集教室の内容を紹介します！

NEW リズムでダンス教室

軽快なリズムに乗ってジャンプ･スキップ･ねじる･回るなどの動きを組み合わせて楽しく体を動かします。

月	日
1月	16日、30日
2月	13日、27日
3月	12日、26日
計6回	

体の使い方（ジュニア）教室

皆で楽しく動く中で自然と色々な部位を使ったり、バランスをとったりと、体全体を使う練習をします。

月	日
1月	24日、31日
2月	7日、14日、21日
計5回	

初心者アーチェリー教室

アーチェリーを始めてみようとされる初心者限定の教室です。一人で安全に近射（10m）できるまでを習得します。

月	日
1月	26日
2月	2日、23日
3月	1日
計4回	

前年度の参加者の声

- からだを動かす機会が増えた。
- 体育の授業が楽しくなった。

- アーチェリーのおもしろさがわかってきた。
- 車椅子でもできることがわかった。

皆様の
お申し込み
お待ちしております

体力測定・トレーニングアドバイス

日頃のトレーニングの成果を確認しませんか。

日　　時：10月28日(水) 13:30 ～ 15:30
場　　所：当福祉センター アリーナ
対 象 者：身体障害者・精神障害者
測定項目：血圧、肺活量、握力、長座体前屈、
　　体組成計による体成分分析など
定　　員：30人(先着順)
費　　用：受講料は無料
受付期間：10月1日(木) ～ 10月21日(水)

前年度の参加者の声

・日々のトレーニングの成果を実感できました。前年度との比較ができるので、体のことがよくわかりました。

ケーキづくり教室

みんなで楽しくクリスマスケーキをつくりましょう！

日　　時：12月5日(土) 14:00 ～ 16:30
場　　所：大阪ガスクッキングスクール滋賀
　　(草津市西大路町5－34)
対 象 者：障害のある人(中学生以上)とその介助者
定　　員：18人(受付締切時に定員を超える申し込みがある場合は抽選)
費　　用：受講料は無料
　　ただし、教材費2,000円が必要です。
受付期間：10月27日(火) ～ 11月15日(日)

前年度の参加者の声

・一人１ホール持って帰れて大満足です。
・楽しくつくることができました。

ガーデニング教室

春まで楽しめる寄せ植えをつくりましょう！

日　　時：12月13日(日) 13:30 ～ 15:30
場　　所：当福祉センター　小アリーナ
対 象 者：障害のある人とその介助者
定　　員：20人(先着順)
費　　用：受講料は無料
　　ただし、教材費2,500円が必要です。
受付期間：11月1日(日) ～ 11月27日(金)

前年度の参加者の声

・楽しく豪華な寄せ植えをつくることができました。
・毎年楽しみにしています。

映画鑑賞会

通常の映画館では、鑑賞の機会が少ない障害をお持ちの方や車椅子の方も鑑賞していただけます。お友達やご家族でお誘いあわせのうえ、お越しください。

日　　時：12月23日(水・祝)
　<1回目>　10:15 ～ 12:00
　ドラえもんのび太の宇宙英雄記
　（スペースヒーローズ）

　<2回目>　13:15 ～ 15:00
　ベイマックス
場　　所：当福祉センター会議室
対 象 者：障害のある人、ない人
費　　用：参加費は無料(当日入場自由)

前年度の参加者の声

・マットがひいてあり、ゆっくりと安心して過ごすことができました。

障害者週間　啓発イベント

障害者スポーツ・レクリエーション体験イベント 作品展示

障害のある人もない人も一緒に楽しもう！
スポーツや作品展示を通して楽しく交流を深めましょう。

日　　時：11月29日(日)　10:30 ～ 14:30
場　　所：当福祉センター　アリーナ・小アリーナ
　　会議室
対 象 者：どなたでも
内　　容：障害者スポーツ・レクリエーションの
　　体験イベント(スタンプラリー)
　　近隣施設の作品展示
　　当福祉センター文化教室受講生の作品展示

清掃活動・防災訓練

清掃活動と防災訓練へのご参加をお願いします。

日　　時：12月3日(木)
　　13:00 ～ 15:30
場　　所：清掃活動：福祉ゾーン一帯
　　防災訓練：当福祉センター
対 象 者：当福祉センター利用者および
　　福祉ゾーンの施設を利用する人
内　　容：福祉ゾーン一帯の清掃活動
　　および当福祉センターでの
　　防災訓練

事業報告

第25回記念　夏まつり　～共に生きる～ありがとう･そしてこれからも

第25回という節目となる今年の夏まつりは、テーマを「～共に生きる～ありがとう･そしてこれからも」とし、今まで続けてこられたことへの感謝と、これからも皆様と共にという想いを込め開催しました。

当日は、1700人余の多くの方々に参加いただき、多種多様な催しを通して、障がいのある人もない人も共に楽しい時間を過ごしていただきました。多くの参加者から催し内容等を通してテーマを実感できたとの感想をいただきました。

また、三日月知事にもお越しいただき夏まつりを更に盛り上げていただきました。フィナーレには、表紙の写真のとおり知事も参加いただきメッセージをそえた色とりどりの400個のエコ風船が大空に舞い上がり、夏まつりを締めくくりました。

和太鼓や津軽三味線、尺八などで構成されている和楽器演奏集団「独楽」の迫力ある演奏に参加者は釘付けとなりました。

玉川ウインドオーケストラのマーチングで幕を開けた夏まつり。第25回記念に相応しい雰囲気を作り上げてくださいました。

数々の賞を最年少で獲得している実力派ジャグラー木下洸希さんによるダンスとジャグリングを融合させたパフォーマンスに大きな拍手が巻き起こりました。

ミニ列車は、子どもから大人までが乗車することができ、暑い中でしたが、本当に列車に乗っている気分で、多くの笑顔を見ることができました。

「近江ふれあい号」、「子ども免許証」、「白バイ」等、滋賀県警察に協力していただき実施し、参加者には交通安全についても学んでいただきました。

まつりといえば縁日。スーパーボールすくいや、牛乳パックで作った魚で魚釣りを行いました。夏まつりらしい雰囲気を楽しんでいただくことができました。

今年も福祉車輌･環境対応車の合同展示に6社の協力をいただきました。丁寧な対応と説明とともに、実物が見られることで毎年好評です。

模擬店では食べ物のおいしそうな香りが広がり、それを販売する活気のある声が会場に響き、夏まつりが更に盛り上がりました。

多くの品物が並び、大きな袋一杯に購入された人や、目当ての商品を購入し満足された人など多くの方々にフリーマーケットを満喫していただきました。

25回目を迎えられたことへの感謝の気持ちを込めて行った職員パフォーマンス。日頃とは違う姿をみなさんに喜んでいただきました。

参加者の想いと願いをエコ風船に書き、フィナーレで大空に飛ばしました。今年は愛知県や岐阜県まで飛び、各地から心温まる返信メッセージをいただきました。

25回記念ということで第１回目から昨年までの夏まつりの写真をパネルにして展示しました。みなさん足を止めて写真をじっくりと見て、懐かしんでおられました。

参加者の一番のお楽しみでもある大抽選会。自分の番号が呼ばれないかとドキドキしながら、最後までご参加いただきました。

今年は特別賞として福祉車輌賞を設けさせていただきました。最後の1等は、三日月知事に引いていただき、大いに盛り上がりました。

運　営　協　議　会

７月31日（金）に平成27年度の滋賀県立障害者福祉センター運営協議会を開催しました。前年度の事業報告や今年度の事業計画を報告し、質疑では、平成36年度全国障害者スポーツ大会に向けての障害者スポーツの裾野を広げる取り組みなど、先を見据えての当福祉センターの役割についてもご意見をいただくなど熱心に議論していただきました。

センターでのユニバーサルデザインを紹介します。

当福祉センターでは、どなたでも利用していただくことができるよう利用者に配慮した多様なトイレを設置しています。

収納式の多目的シート付きトイレ

オストメイト対応のトイレ

皆様のご利用を職員一同心よりお待ちしております。

クイズコーナー

ご応募頂いた個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、クイズコーナーの事務にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

次の①～⑤のヒントを参考にして□の中の故事・ことわざをうめてください。
最後に（A）～（E）の文字を順番に並べたものが答えとなります。

□□ ヒント □□

①名筆家の代表とされる弘法大使でも、時には書き誤りがあるということで、名人や上手でも失敗するたとえ。

②思いがけない出来事や不意の知らせに出会って、驚きあわてることのたとえ。

③追い風を受けて船が順調に走る様子から、物事が順調に進んでいるたとえ。

④何かをしようと思ったら、即座に手をつけるのがよい。たとえ暦の上ではその日が凶であっても、実行することで吉日になるという意味。

⑤一太刀で真っ二つに断ち切る意味から、思い切りよく物事を解決するたとえ。決断のすみやかなさま。

①	こ	う			に	A	ふ		の				り
②	ね		み		B	ず							
③	C			ぷ		ま			ん				
④	お	も		た			D	き		じ			
⑤	い		と		E		う		ん				

＊前回のクイズの当選者（応募総数：35 通）
・大橋純子 様（東近江市）
・阿閉正美 様（長浜市）
・中沢敏男 様（日野町）

＊前回のクイズの答え　→　かいすいよく

①身から出た錆（み**か**らでたさび）
②一富士二鷹三茄子（**い**ちふじにたかさんなすび）
③住めば都（**す**めばみやこ）
④背水の陣（はいす**い**のじん）
⑤案ずるより産むが易し（あんず**よ**りうむがやすし）
⑥切磋琢磨（せっさた**く**ま）

《応募方法》

ハガキに住所、氏名、電話番号、クイズの答え、広報誌に対するご感想等をご記入の上、下記までご応募ください。正解者の中から、３人の方に、記念品をお送りします。また、広報紙に氏名が掲載されますので、ご了承ください。なお、応募の締め切りは、11月末日までの消印のあるものを有効とさせていただきます。

〒525-0072　草津市笠山八丁目５番 130 号
（公財）滋賀県身体障害者福祉協会　県身協クイズの係　まで

読者からの声！

●入会させてもらって一年。人の出会いがいっぱい、一日一日が楽しいですね。これからもよろしく。（東近江市・女性）

●誌面から、事業内容などが分かり、多くの方々の努力があって県身協がなり立っていることがわかり、感謝です。（湖南市・男性）

●色々な催し物の案内があり、とても良い計画をされていると思います。（長浜市･女性）

●どの市町も会員減少が課題とのこと。貴協会、本誌が広く市民（町民）に周知されるようになれば良いと思います。（甲賀市・男性）

●鹿児島より移住して2年。少しずつこちらの生活にも慣れてきましたが、福祉サービスの違いには驚いています。医療費無料、特別障害者手当の支給、タクシー券助成等々、各自治体の財政事情によるものとは思いますが･･･。（守山市・女性）

次号（第111号、1月1日発行）に伴う**原稿締切日は11月15日（日）**とさせていただきますので、よろしくお願いします。

毎週金曜日はノーマイカーデーです！
ワンコインエコパス(※)を使って週に一度はエコ通勤を！
※毎週金曜日に1乗車100円で「バス：県内全域／鉄道：近江鉄道全域」が利用できる証明書です。詳しくは滋賀県交通政策課ホームページをご覧ください。
びわこ京阪奈線（仮称）鉄道建設期成同盟会・琵琶湖横断エコ交通推進協議会

編集後記

空は深く澄み渡り、爽やかな季節となりましたが、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋･･･。皆様はどんな秋をお過ごしでしょうか？

障害者福祉センターでは、７月に「第２５回記念夏まつり」を開催し、三日月知事にお越しいただき、１，７００人を超える多くの方にご参加いただき、大好評のうちに終えることができました。この場を借りてお礼申し上げます。

さて、「滋賀県身協」（第１１０号）ができあがりましたのでお届けします。

福祉協会では、１１月に「第６５回滋賀県身体障害者福祉大会」が甲賀市で開催され、１１月下旬を中心に「障害者週間啓発･推進事業」と皆様にご協力いただく行事が続きます。また、障害者福祉センターでも１１月から１２月にかけて「水泳記録会」「障害者週間啓発イベント」等の行事を開催します。皆様のお力添えをいただきながら、円滑な開催に向け、精一杯取り組んで参ります。

次号（第１１１号）の広報誌は、来年１月１日（金）に新年号として発行します。

これから朝夕冷えてまいりますので、風邪など召されぬようご自愛ください。

（編集子）

編集発行　公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会　会長　中村　裕次　　滋賀県立障害者福祉センター　所長　山脇　治
〒525-0072　草津市笠山八丁目５番130号　電話：077-565-4832　FAX：077-564-7641
E-mail：info@kenshinkyo-shiga.com　http://www.kenshinkyo-shiga.com

印刷：社会福祉法人 いしづみ会　指定障害者サービス事業所 いしづみ